

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	男女共同参画政策関係事業			シート番号	007-034
担当部署名	市民人権	局	男女共同参画推進	部	男女共同参画推進
				課	評価責任者(課長名)
					藤川

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	5	男女共同参画の推進	無
	2	事業開始年度	昭和 51 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例			
	4	関連計画	・第4期さかい男女共同参画プラン(改定) ・第2次 堺市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画(DV防止基本計画)			
5	事業実施の経緯	昭和50年の国際婦人年を契機に、昭和51年から市民団体の活動を中心に女性のための施策推進が活発に展開されてきた。その後、国の法整備等が進む中、昭和58年3月に堺市婦人問題行動計画(第1期)が策定され、市としての施策推進が始まった。平成14年3月には、堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例を制定し、現在はその基本計画である「第4期さかい男女共同参画プラン(改定)」に基づき、男女共同参画施策を推進している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市、市民、事業者等			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	男女共同参画社会の実現に向け、講師派遣や啓発冊子の発行等、市民に対しあらゆる機会を通じ、啓発活動を行うことにより、ジェンダーに敏感な意識を醸成するとともに、地域における男女共同参画をより一層推進する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	○男女共同参画推進課だより(Windy)の発行 本市で開催した講演会や講座等の実施内容を主な記事とし、それらに関連するテーマの統計データを掲載するとともに、市民グループの活動紹介や、図書、労働関連情報などを掲載 ○係長級昇任試験受験対象の女性職員のための交流会 女性職員の昇任に対する不安を解消し、昇任試験の受験を促進するための交流及び情報交換の場として、係長級昇任試験受験対象の女性職員と女性役職者との交流会を実施 ○男女共同参画推進講師派遣事業 地域における男女共同参画をより一層推進するため、市民団体などが開催する男女共同参画の学習会などに講師を派遣し、講師謝礼の一部を市が負担 ○男女共同参画リーダー養成講座 ジェンダーを正しく理解するとともに、敏感な視点を持ち、地域において男女共同参画を推進する人材の養成講座を開催			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )				

Ⅲ. 投入量

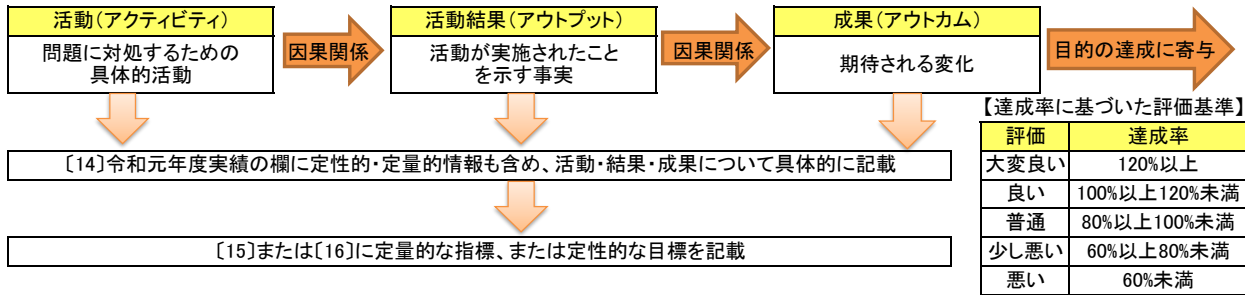
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
	事業費 (a)	千円	2,081	1,176	3,838	2,976	4,502	3,465	3,133
11	主な事業費内訳	千円							
	男女共同参画推進課だより	千円	322	246	362	235	291	252	288
	オレンジ&パープルリボンキャンペーン	千円	86	89	168	70	別事業で実施	別事業で実施	別事業で実施
	男女共同参画推進講師派遣事業	千円	710	114	240	92	240	73	126
	人材養成講座	千円	—	—	69	—	262	160	270
	国・府支出金	千円	241	172	334	143	559	192	314
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他( )	千円							
	一般財源	千円	1,840	1,004	3,504	2,833	3,943	3,273	2,819
12	人件費 (b)	千円	4,920	4,920	4,920	4,920	4,860	4,860	4,920
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	7,001	6,096	8,758	7,896	9,362	8,325	8,053

# 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	男女共同参画政策関係事業	シート番号	007-034
-------	--------------	-------	---------

## Ⅳ. 評価(測定・分析)》

### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	<p>○男女共同参画推進課だより(Windy)の発行 9月に7,000部発行。第23回さいかい男女共同参画週間のオープニング記念講演とワークショップの記事を掲載した。また、令和元年5月に改正された女性活躍推進法の主な改正点と女性活躍に関連したデータを掲載し男女間格差に注目した分析を行うとともに、性的マイノリティの方に対する本市の取組の紹介等、男女共同参画社会の実現に向け、克服すべき課題について情報発信を行うことができた。</p> <p>○係長級昇任試験受験対象の女性職員のための交流会 7月に2回に分けて開催し、2日間合計で43人が参加。開催通知の周知方法を工夫したことで、参加者の増加につなげることができた。また、開催前に先輩職員に聞きたいテーマに関する参加者アンケートを実施し、参加者にとってより有意義な内容となるよう改善を図り、昇任試験や係長級に昇任した際の不安軽減につなげることができた。</p> <p>○男女共同参画推進講師派遣事業 6月から1月まで受付、計3件の申込があった。各講座様々なテーマで開催され、3講座合計で77名が参加した。市民団体の主催する男女共同参画の学習会に講師を派遣するなど、市民団体の活動を支援することで、多くの市民に男女共同参画について啓発することができた。</p> <p>○男女共同参画リーダー養成講座 ジェンダー、女性活躍、暴力の根絶、男性にとっての男女共同参画等をテーマに、5回連続講座を開催し、19名が参加。基礎知識を学ぶとともに、実践を積むことができる連続講座としたため、地域で男女共同参画を推進する人材の養成につながった。</p>							
	14	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		女性職員交流会の参加者数	人	目標値	50	50	50	25
				実績値	32	34	43	
				達成率	64%	68%	86%	
	評価			少し悪い	少し悪い	普通		
	算出方法・設定根拠など		交流会への参加者の合計。新型コロナの影響により令和2年度は規模を縮小して実施。					
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		講師派遣事業における各学習会参加者の満足度	%	目標値	—	—	—	95
				実績値	—	—	96	
				達成率	—	—	—	
	評価			—	—	—		
	算出方法・設定根拠など		各学習会の参加者アンケートで「大変よかった」「よかった」と答えた人の割合					

### 事業の効率性

区分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	① 女性職員交流会の参加者数	人	32	34	43
	② 上記①にかかる年間経費	千円	334	305	198
	③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	10,438	8,971	4,605
備考(算出についての説明等)		経費は従事職員の人件費を記載			
区分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	① 講師派遣事業における各学習会参加者数	人	97	150	77
	② 上記①にかかる年間経費	千円	974	876	751
	③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	10,041	5,840	9,753
備考(算出についての説明等)		学習会参加者満足度は単位当たり経費の算出に適さないため、学習会参加者数合計を記載 経費は講師派遣事業に係る経費(人件費含む)のみ記載			

### 業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	<p>女性職員交流会は、開催通知の周知方法を工夫したことで参加者が前年度よりも増加し、参加者のアンケートでは、93%の参加者が「とてもよかった」、「よかった」と回答しており、昇任試験に対する不安や悩みの払拭に寄与できた。</p> <p>役職者に占める女性職員の割合は微増傾向にあるが、女性の登用をより推進するためには、女性職員への支援や意識改革だけでなく、職場環境の整備や男性の意識改革等も重要である。</p> <p>講師派遣事業は、男女共同参画に関連する様々なテーマで開催され、各講座とも参加者満足度は高い。男女共同参画に関する市民団体の活動を支援することで、地域における男女共同参画を推進するとともに、多くの市民に男女共同参画について啓発することができた。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	男女共同参画政策関係事業	シート番号	007-034
-------	--------------	-------	---------

≪V. 点検≫

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 男女共同参画社会の実現に向けて、市民に対しあらゆる機会を通じ、啓発活動を行ってきた当該事業を廃止することは、ジェンダーに敏感な意識の醸成、地域における男女共同参画の推進を後退させる恐れがある。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 男女共同参画社会の実現に向けて、市民に対しあらゆる機会を通じ、啓発活動を行ってきた当該事業を休止することは、ジェンダーに敏感な意識の醸成、地域における男女共同参画の推進を後退させる恐れがある。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 男女共同参画社会の実現に向けて、市民に対しあらゆる機会を通じ、啓発活動を行ってきた当該事業を縮小することは、ジェンダーに敏感な意識の醸成、地域における男女共同参画の推進を後退させる恐れがある。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 新型コロナウイルス感染拡大の第2波等の影響を考慮し、市民向け講座の開催方法について、オンライン研修の選択可とする等の実施手法を検討する必要がある。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 ( 人事課 ) 関連事業名 ( ) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他( )	理由・説明 ①講師派遣事業は、男女共同参画に関する適切な講師を派遣することで市民団体への支援を行っている。また男女共同参画リーダー養成講座は、男女共同参画に関する基礎知識を学ぶとともに、実践を積むことができる市民向けの講座である。この2事業はともに、地域で男女共同参画を推進する人材の養成に寄与しており、公民連携を推進している。 ②新型コロナウイルス感染拡大の第2波等の影響を考慮し、市民向け講座の開催方法について、オンライン研修の選択可とする等の実施手法を検討する必要がある。 ③女性職員交流会の開催については、より多くの女性職員に参加してもらえよう、人事課との連携や総務担当課長会議に出席し、参加依頼を行った。 ④男女共同参画推進課だより(Windy)において、男女共同参画に関する国の統計データや労働関連情報などを掲載している。 ⑤他の政令市等においても男女共同参画推進課だより(Windy)と同種の啓発紙を発行しており、サービス水準は均衡している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
	所見	啓発冊子や講座アンケートでは「関心や理解が深まった。」と読者、参加者の多くが回答しており、基本的な知識を学ぶとともに、理解を深め、実践を積む等により、地域で男女共同参画を推進する人材の養成につながった。地域における男女共同参画のさらなる推進と、より多くの市民への啓発につなげるため、啓発冊子の配布先の検討や、講座の参加者確保が課題と考える。啓発冊子読者アンケート・講座参加者アンケートを分析し、ニーズにあった内容となるよう充実させるとともに、SNSの活用等、効果的な広報の手法を検討する。また今後の社会情勢を見据え、講座について効果的な実施手法についても検討する。		